

環境：環境保全への貢献			
地球温暖化 防止・環境保全 などの推進	4001	配水長 1m ³ 当たりの電力消費量	取水から給水栓まで 1m ³ の水を送水するまでに要した電力消費量を示す。この指標には水道事業すべての電力量が含まれるが、その多くは送水、配水のための電力量で、地理的条件に左右される。
	4002	配水量 1m ³ 当たりの消費エネルギー	取水から給水栓まで 1m ³ の水を送水するまでに要した消費エネルギー量を示す。この指標には水道事業すべてのエネルギーが含まれるが、その多くは送水、配水のためのエネルギーで、地理的条件に左右される。
	4003	再生可能エネルギー利用率	水道事業の中で行っている再生可能エネルギー（自己の水力発電、太陽発電など）の使用量の全施設で使用しているエネルギー使用量に対する割合（％）を示す。この指標は、コスト、停電対策とも関係が深い。
	4004	浄水場発生土の有効利用率	浄水場で発生する土を埋め立てなど廃棄処分せず、培養土などとして利用している量の全発生土量に対する割合（％）を示す。この値は高い方がよい。
	4005	建設副産物のリサイクル率	水道工事で発生する土、アスファルト、コンクリートなどを廃棄処分せず、再利用している量の全建設副産物量に対する割合（％）を示す。この値は高い方がよい。
	4006	配水量 1m ³ 当たり二酸化炭素（CO ₂ ）排出量	配水した水 1m ³ 当たりの水道事業体として何 g の二酸化炭素を排出したかを示す。この指標は、4002 配水量 1m ³ 当たりの消費エネルギーと関係が深い。
健全な水循環	4101	地下水率	地下水揚水量の水源利用水量に対する割合（％）を示す。この指標は、環境保全の視野も入れて広く考えられるべきである。

管理：水道システムの適正な実行・業務運営及び維持管理			
適正な実行・ 業務運営	5001	給水圧不適正率	給水圧力が適正範囲内にコントロールできなかった測定点数と日数が年間で全体の測定点に対して何箇所あったかの割合（％）を示す。この値は低い方がよい。
	5002	配水池清掃実施率	清掃した配水池容量の全配水池容量に対する割合（％）を示す。5年で全配水池を一巡するのを目標にしている。
	5003	年間ポンプ平均稼働率	年間で、稼働しているポンプ（台数と時間の積）の全ポンプに対する割合（％）を示す。この指標は平均何％稼働しているかを示すが、その値は水量の変動幅、故障などのための予備機などとの関係が深い。
	5004	検針誤り割合	検針に関わる誤り件数の検針 1000 件に対する誤り件数を示す。この値は低い方がよい。
	5005	料金請求誤り割合	料金請求に関わる誤り件数の料金請求 1000 件に対する誤り件数を示す。この値は低い方がよい。
	5006	料金未納率	年度末に収納されていない金額の総料金収入額に対する割合（％）を示す。この指標は未収金率という方が適切である。この値がすべて未納になるわけではない。
	5007	給水停止割合	料金の未納により給水停止を実施した件数の給水件数 1000 件に対する給水停止を実施した件数を示す。この値は、高低を単純に評価することはできない。
	5008	検針委託率	検針を委託した水道メータ数の総数に対する割合（％）を示す。検針は外部委託が多く、この指標の値が高いことは、職員数の減につながっている。
	5009	浄水場第三者委託率	浄水場の運転管理を委託した水道能力の総浄水能力に対する割合（％）を示す。この指標の値の高いことは、一般に技術職員数の減につながっている。

適正な維持管理	5101	浄水場事故割合	浄水場が事故で過去 10 年間に停止した件数の総浄水場数に対する割合 (%) を示す。この値は低い方がよい。
	5102	ダクタイル 鋳鉄管・鋼管率	鉄製の水道管であるダクタイル 鋳鉄管と鋼管の延長の水道管総延長に対する割合 (%) を示す。一般に鉄製水道管は信頼性が高いとされている。
	5103	管路の事故割合	管路の年間事故件数の管路延長 100km に対する事故件数を示す。この値は低い方がよい。
	5104	鉄製管路の事故割合	鉄製管路で発生した年間の事故件数の鉄製管路延長 100km に対する事故件数を示す。この指標はやや専門的であるが、水道の維持管理上必要で、この値は低い方がよい。
	5105	非鉄製管路の事故割合	非鉄製管路 (例えば、塩ビ管、ポリエチレン管など) で起きた年間の事故件数の非鉄製管路延長 100km に対する事故件数を示す。この指標はやや専門的であるが、水道の維持管理上必要で、この値は低い方がよい。
	5106	給水管の事故割合	給水管 (公道から各家庭に引き込む管など) の年間事故件数 (公道から水道メータまでの事故) の給水件数 1000 件に対する事故件数を示す。この指標はやや専門的であるが、水道の維持管理上必要で、この値は低い方がよい。
	5107	漏水率	年間の漏水量の配水量に対する割合 (%) を示す。この値は低い方がよい。
	5108	給水件数当たり漏水量	1 給水件数当たりの年間の漏水量を示す。漏水量の別の定義であり、このような定義の国もある。この値は低い方がよい。
	5109	断水・濁水時間	断水・濁水 (時間と人口の積) の全給水人口に対する時間割合を示す。年間平均的に何時間断水・濁水があったかを示す。この値は低い方がよい。
	5110	設備点検実施率	電気機械などの点検した回数 of 法定点検回数に対する割合 (%) を示す。この指標は当然 100% 以上でなければならない。
	5111	管路点検率	年間で点検した管路延長の総延長に対する割合 (%) を示す。この値は点検の内容と併せて考慮する必要がある。
	5112	バルブ設置密度	管路総延長 1km 当たりに対するバルブの設置数を示す。適正な数のバルブが設置されていないと、維持管理上不便を来す。
	5113	消火栓点検率	年間で点検した消火栓の総数に対する割合 (%) を示す。この値は点検の内容と併せて考慮する必要がある。
	5114	消火栓設置密度	配水管延長 1km 当たりに対する消火栓の設置数を示す。消防水利のための指標である。
	5115	貯水槽水道指導率	貯水槽水道総数に対する調査・指導の割合 (%) を示す。ビル、高層住宅などの貯水槽は水道事業者の管理ではないが、衛生上管理が問題となるので指導を行う。

国際：我が国の経験の海外移転による国際貢献			
技術の移転	6001	国際技術等協力度	協力した人数と滞在日数 (週) の積で示す。この内容は、定義が難しく外面的な指標となっている。
国際機関・諸国との交流	6101	国際交流数	人的交流の件数で示す。この内容は、定義が難しく外面的な指標となっている。